

令和3年4月 入省
海上安全環境部 船舶測度官

【略歴】

令和3年4月 関東運輸局 海上安全環境部
船舶検査官
令和5年4月 関東運輸局 海上安全環境部
船舶測度官
令和6年4月 九州運輸局 海上安全環境部
船舶測度官

現在の仕事内容

- ・新造船の総トン数の算定
- ・就航船舶に係る改造有無の確認

など

船舶系技術職員を選んだ理由

元々船舶系の職種には興味がありませんでしたが、インターンシップを利用して職場の見学をした際に具体的な業務内容や職場の雰囲気を知ることができ、事務系職員とは違った現場作業と事務作業の両方をこなす業務形態に強く惹かれました。

採用後に船舶検査官・船舶測度官・外国船舶監督官の3つから志望する課を選択できるのも大きな魅力でした。

職場の雰囲気

入省前は堅い雰囲気を想像していましたが、上司や同僚に気兼ねなく相談できる環境だと感じています。

休暇は申請しやすく、私は年間20日ほど取得しています。最近ではテレワーク環境が整ってきたため、申請すればリモートワークも可能です。

公務員宿舎の住み心地

庁舎から宿舎までは25分ほどの通勤時間（電車10分+徒歩15分）で通いやすいです。

私の住んでいる宿舎は比較的新しく建てられたもので、内装は結構綺麗な状態です。また、徒歩圏内にスーパーやコンビニがあり立地も充実しています。



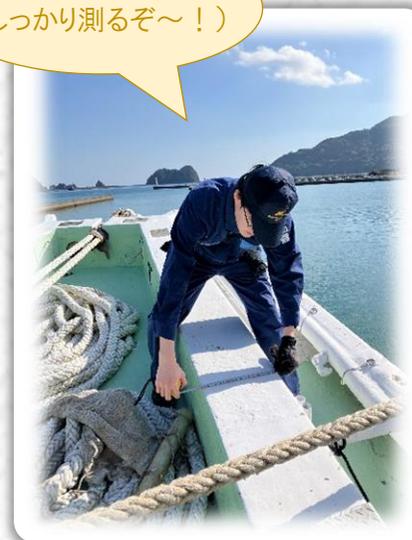
デスクワークもしっかりやります！
(計測作業の結果を入力するよ～)

若手が多い職場なので
いつも活気があります！

ある1日のスケジュール

時間	スケジュール
8:30	出勤 メールの確認、準備をして現場に出発
10:00	造船所到着、船舶測度を実施 あらかじめ図面で確認していた数値を元に新造船の計測作業を実施します。コンバックスやメジャーを使用して船体や搭載されている部屋等の寸法を計測し、手持ち資料にメモしていきます。
12:00	昼休み
14:00	事務作業、計測結果の確認作業など 事務所に戻った後は現場で計測した数値を元に計算を行い、船舶の総トン数を算出します。算定が終わった後は証書などの書類作成やデータベースへの入力作業をしていきます。
17:15	定時(業務終了)

計測中です！
(しっかり測るぞ～！)



就職活動中の皆さんへ

メッセージ

就職前後でイメージの齟齬がないように情報収集を頑張って下さい。ネットやパンフレットの情報ではわからない事も多いと思うので、職場見学などで実際の職場の様子を確認してみるのもオススメです。

また、船舶系技術職員と聞くと船舶・水産系出身者ばかりのイメージがあるかもしれませんが、工学・化学系など他分野出身の方も多いです。入省後は研修等で基礎知識・専門知識を学ぶ機会も多いので、仕事をこなしながら必要な知識を身につけていくことになります。